

所沢市議会議員



岡田しずかレポート

発行元：岡田しずか後援会
 事務所：〒359-1141 所沢市小手指町1-26-10 TEL/FAX:2921-7533
 E-Mail : shizuka.okada@mx8.ttcn.ne.jp ホームページをリニューアルしました。
<http://www.okadashizuka.net>



しずかは
静かにしていません!

新しい年を迎え、心新たに頑張ろうと気を引き締めております。
 平成17年は「安心して楽しく暮らせるまちづくり」「少子高齢対策」に引き続き力を入れてまいります。
 昨年は「災」の多い年でした。今年は市民の皆様と連携して、災害・犯罪に強いまちづくりに取り組んでまいります。
 子どもから、お年寄りまでが住みやすさを実感できる所沢市を目指して、一生懸命がんばってまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

岡田しずか



12月議会報告

平成16年度 第4回定例会が12月1日から17日まで開会されました。市長からは計16件の議案が提出され原案どおり可決しました。また、第3回定例会に提出された、継続審査になっていた15年度決算12件はすべて認定されました。主な議案として 1) ゴミ収集の民間委託拡大 2) 北岩岡の踏切り拡幅工事 2点について討議されました。岡田しずかは12月9日、一般質問に立ち、防災対策、乳幼児医療費の無料化、ペイオフ対策について質問致しました。

岡田しずかの一般質問

質問
乳幼児医療費の就学前無料化を市長に要望!
 所沢市では、本年度から全ての保育園で延長保育が実施されており、市長が子育て環境の充実に取り組んでおられるのは理解しております。市税収入が減り、財政状況が厳しいことは理解しておりますが、現在、4才までの医療費無料化を要する子育て環境の充実策、少子化対策として要望の多い、就学前までの無料化実施をお願いできないか?

答弁 (斎藤市長)
 乳幼児医療費の助成について、通院分を就学前まで無料化にできないかとの質問でございまして、財政事情が大変厳しい状況でございますので、財源等も考慮するなかで前向きに検討してまいりたいと存じます。

無料化実現に向けて、市長から大変力強い言葉をいただきました。17年度の実現に向けて私も更にごんばります。

質問
ペイオフ対策を収入役に質問!
 H17年4月よりペイオフ全面解禁となり、金融機関が万一破綻した場合、個人の預金同様に市の公金も1,000万円以上は保護されなくなります。そこで、市はどのような対策を講じ、また、市民にどのような周知を行う考えか、お聞かせ下さい。

答弁 (小澤収入役)
 市では、公金管理委員会を設置し、利息は付かないが全額保護される決裁預金なども活用し保護していく方針です。市の公金は、市民の財産であり、その安全を期すことは最も重要な責任と考えております。また、「公報ところざわい」にてペイオフ解禁の記事を掲載し、お知らせしたいと考えております。

岡田しずかは、解禁後も引き続きチェックしていきます。

10月23日に発生した新潟県中越地震を始め、平成16年は台風等も含め自然災害が多発しました。人間の力では太刀打ち出来ない災害の恐ろしさや、いつやってくるのか分からない災害への対策について、数多く考えさせられました。そこで、災害について、またそれに伴う地域コミュニティー等の問題について40分間に亘り質問をしました。

質問1
新潟中越地震発生時の所沢市の対応、また被災地に対する支援の内容について

答弁
 新潟中越地震発生時の翌日には、緊急消防援助隊が派遣され、その後支援物資や人的支援として職員の出発等を行っている。

市の地震発生時の対応の速さは大変強く感じました。また、自然災害が身近にも起こりうるという恐ろしさを感じました。災害時の対策の充実を望みます。

質問2
所沢市において予測される地震災害とその被害について

答弁
 所沢市において予測されている地震災害は、南関東地震と立川断層地震がある。予測震度が大きいとされる立川断層地震では、震度6強・最悪の場合で、負傷者3,000人・全壊1万棟・半壊2万3千棟(木造の場合)が予測されている。

質問3
災害時における市の組織構成と、他の諸団体との協力、支援体制は?

答弁
 災害時の組織体制は、階級震度に応じ定められている。震度4以上の地震で、初動要員65人が参加し、震度5以上で災害対策本部が設置され、必要に応じて現地対策本部が設置される。各指定避難場所を担当者が配置され、自治会長や自主防災会等の代表者の方々と共に対応することになっている。他の団体との協力・支援体制は、近隣の熊本市及び狭山市、入間市、東村山市、清瀬市等とも、相互応援協定(人的支援・物資の供給・避難場所の相互利用等)を締結している。又、近隣自治体が同時被災する可能性があることから、千葉県市原市と群馬県太田市とも同様の協定を結んでいる。

食糧や生活必需品の供給には大型スーパーや農協と「災害時における生活必需品の供給に関する協定」を結んでいる。

近隣の自治体だけでなく、遠方の自治体とも協定を結ぶ等、なるほどと思われる施策が施されており、ひとまず安心しましたが、そうした協力支援体制、協定が災害の発生時に実際に機能するかどうかを検証する必要があると感じました。

質問4
耐震診断の助成金制度及び被災建物の復旧助成金などどのようなになっているか?

答弁
 耐震診断の助成金制度及び被災建物の復旧助成金などについては市として定めたものはないが、国の災害補助法により、一定の補助制度がある。また、市の「まちづくり計画部」において、簡易耐震診断を無料で実施している。

私は無料の簡易耐震診断があることを、初めて知りました。こうした情報が市民の方々に届くことが大切と感じました。

みなさんも是非利用なさってはいかがでしょうか? 詳しくは次ページに掲載してあります。参考してください!

質問5
災害時の避難体制はどのようにしているのか? 避難場所や避難方法の周知は市民にどのように行われているのか? また、一時避難場所の増加と高齢者の把握状況は?

答弁
 防災マップ、市のホームページにより避難場所や災害の心の心得などの周知徹底に努めている。災害発生時の情報伝達は、防災無線、消防本部などの広報車の活用、ホームページや民間のメディアを通して緊急放送を行う等、整備を進めている。一時避難場所の増加については、自治会・自主防災組織単位で集合・避難するなどの工夫をお願いするとともに今後の課題としたい。高齢者の把握についても、一人暮らし老人緊急通報システムを整備しているが、地域の方の支援が大変重要だと考えている。

岡田しずかが被災した場合を想定(シミュレーション)し、質問しましたが、避難場所まで1Kmはあり、道路や下水路の損壊も考慮すると、困難が予想されます。一時避難場所を増やすよう求めました。又、市民への避難方法の周知徹底が必要だと感じました。

質問6
新興住宅地(新所沢・並木・小手指等)の自主防災組織づくりに特別な支援はできないか?

答弁
 自主防災組織づくりに、地域住民の皆さんがその気になり、自発的に行動し、参加するようになるための環境が必要である。所沢市の結成率が68%に対し、新所沢・並木・小手指地区の結成率は平均51%と低いが、徐々にはあるが、新興住宅地でも高まりつつある。手法や自立的支援も検討し、合わせて関係者の皆さんにはご協力の依頼を積極的に行う。

新興住宅地では、避難場所等の地域の情報を知らない方も多いため、緊急時に助け合える地域のコミュニティづくりも力を入れていく必要があると思います。

質問7
女性消防団を結成できないか?

答弁
 全国でも女性消防団員は増加しており、埼玉県では202人が活動し、比率は1.3%。近隣の女性消防団の体制・組織・活動内容等を調査、検討している。

女性消防団は体力面や、夜間活動があることを考えると難しい面もありますが、高齢者の把握など地域の事情を男性より精通している面を活かせるのではないかと思います。女性が救急救命の知識や技能を身につけることは本人にも社会にとっても役立ちます。昨年には所沢市男女共同参画条例が制定され、女性も責任をもって社会に関わる時代に女性の防災意識、防災知識の向上にもつながるかと思います。

そのような思いから女性消防団の結成もお願ひしました。

非常の際の持出品の確認はできていますか?

1. 携帯ラジオ (AM・FM両方聴けるもの、予備電池も)
2. 懐中電灯・ろうそく
3. ヘルメット (防災ずきん)
4. 非常食・水 (火を通さずとも食べられる乾パンなど、赤ちゃんがいる方は、粉ミルクなども)
5. 生活用品 (ライター・ナイフ・缶切り・ティッシュ・ビニール袋など。赤ちゃんのいる方は哺乳ビンも)
6. 衣類 (赤ちゃんのいる方は紙おむつも)
7. 緊急薬品・常備薬
8. 通帳・健康保険証・免許証など。(住所録のコピーも)
9. 現金 (小銭の用意も)

ラジオの点検は? 非常食や水の賞味期限は? 生活用品の点検は? 衣類の枚数、季節等の確認は? 薬品等の消費期限等非常用持出品も日々の生活の一部に加えて下さい。就寝時には枕元に。また、靴等も一緒に置いておきましょう。

保存版 大地震に備える10か条

1. その場にあわせて身の安全を守る
2. ずばやく火の始末
3. 戸を開けて、出口の確保
4. あわてて外に飛び出さない
5. エレベーターは使わない
6. ブロック塀や崖地には近寄らない
7. 正しい情報、落ち着いた行動
8. 協力して地域の消火、救援活動を
9. 秩序を守り、衛生に注意
10. 避難は徒歩で、持物は最小限に

主な防災関係機関 (平成16年12月現在)

所沢市役所 / 並木1-1-1	☎2998-1111
所沢市消防本部 / けやき台1-13-11	☎2924-1311
所沢市水道部 / 宮本町2-21-4	☎2921-1100
所沢警察署 / 並木1-6-1	☎2996-0110
埼玉県川越県土整備事務所 / 川越市旭町2-13-6	☎049-242-2020

簡易耐震診断を受けてみませんか!

建築基準法の耐震基準が大幅に強化される前の、昭和56年以前の木造2階建て住宅に限り、簡易耐震診断を「まちづくり計画部」において無料で実施しています。図面上の診断になりますので、建築図面または、持ち下りの、特に予約の必要はありません。詳しくは、建築指導課 04-2998-9180まで



指定避難場所 (平成16年12月現在)
 ○所沢小学校 / 元町7-37
 ○南沢小学校 / 北有楽町26-20
 ○新所沢小学校 / けやき台2-44-1
 ○松井小学校 / 上安松895
 ○安松保育園 / 下安松582
 ○安光幼稚園 / 下安松487
 ○東中学校 / 牛沼605-1
 ○若松小学校 / 下新井1231-2
 ○富岡小学校 / 下富岡47-5
 ○中富小学校 / 中富1004-1
 ○西富小学校 / 岩間町676-1
 ○富岡中学校 / 沖米404
 ○小手指小学校 / 北野519
 ○上新井小学校 / 上新井1168
 ○小手指中学校 / 北野711
 ○山口小学校 / 山口1650
 ○泉小学校 / 山口657
 ○山口中学校 / 山口1345
 ○櫻峰中央公園 / 山口5050
 ○南小学校 / 南住吉18-29
 ○北秋津小学校 / 北秋津623

このマークは、地震などの大きな災害が発生したときに避難する場所です。

広域指定避難場所 (平成16年12月現在)
 所沢航空記念公園 / 並木1-13

南郷中学校 / 久米1470	富士見公園 / 中新井3-23
桐瀬小学校 / 坂之下964	並木小学校 / 並木6-2
桐瀬中学校 / 坂之下960	中央中学校 / 並木6-3
三ヶ島小学校 / 三ヶ島5-791-4	牛沼小学校 / 牛沼21
若狭小学校 / 若狭1-2946	中新井小学校 / 並木8-4
林小学校 / 林3-95-8	狭山ヶ丘中学校 / 東狭山ヶ丘5-893
三ヶ島中学校 / 三ヶ島3-1407-1	北野小学校 / 北野1740
北小学校 / 緑町1-10-33	櫻峰小学校 / 北野401
緑町中央公園 / 緑町1-7	荒穂小学校 / 荒穂615
清瀬小学校 / けやき台1-38-1	北中学校 / 北中1-250
所沢高等学校 / 並木1-93-1	北野小学校 / 北野1735-2
美原小学校 / 並木5-1	安松中学校 / 東所沢町2-19
美原中学校 / 並木5-2	並木東小学校 / 並木6-4-1
市民体育館 / 並木5-3	芸術総合高等学校 / 三ヶ島2-695-1
向陽中学校 / 向陽町2124	上山口中学校 / 上山口72
宮前小学校 / 東狭山ヶ丘5-2777-1	東所沢小学校 / 東所沢2-26-1
所沢商業高等学校 / 久米1234	和野小学校 / 東所沢町田1-39
△所沢商業高等学校 / 林2-88	通野公園 / 中富2-20
所沢北高等学校 / 並木5-4	松が丘中央公園 / 松が丘4-21
所沢東高等学校 / 南永井619-7	日本大学 / 中富南4-21
所沢西高等学校 / 北野1649	早稲田大学 / 三ヶ島2-579-15
所沢西公園 / 小手指町4-3	
所沢中央高等学校 / 並木8-2	

△の避難場所は周囲が木造密集地で空地が少ないことから、一時避難場所とする。状況に応じて広域指定避難場所へ避難する。○は県が定める防災拠点施設

12月議会を終え、この原稿を書いている間にも、スマトラ沖大地震が発生しました。大切な人々の命が一瞬にして奪われ、街だけにとどまらず長い間に培われた文化までも、破壊されてしまう恐ろしい現実を目にして、自然の力には勝てないまでも、被害を最小限にとどめ、ひとりでも多くの人の命を救うために努力していくことが、人間に課せられた責務なのだと思いを新たにしました。

新潟沖地震、スマトラ沖大地震の犠牲者、ならびに被災者の方々に
 懐んでお悔やみ、お見舞いを申し上げます。 岡田しずか

ご意見・ご要望をお聞かせください。(どんなことでもお気軽にどうぞ。)

キリトリ

お名前: _____

ご住所: 〒359- _____

電話: 04- _____ FAX: 04- _____

E-mail: _____

お手数ですが、岡田しずか事務所までご返信いただきますようお願いいたします。

